

きたあきたし

社協だより

秋号

vol.106

令和5年10月1日
発行

ふれあいネットワーク ひろげようやさしさの“輪”を

主な記事

- P 2～3 赤い羽根共同募金運動について
- P 4～5 災害ボランティアセンター派遣報告
楽々からだ通信 ほか
- P 6～7 善意／こどものひろば



認知症を理解する第一歩に ～VR(バーチャルリアリティ)体験会～

市民講座・介護職員初任者研修で認知症VR(バーチャルリアリティ)体験会を開催しました。認知症の方が見えている世界を体験し、自分だったらどう接してほしいか、どのような支援ができるかを考えるよい機会となりました。

10月1日より赤い羽根共同募金運動が始まります。
ご協力よろしくお願いいたします。



「社協だより」は共同募金の助成金と社協会費・寄付金により発行しております。

これからも、地域に役立つ情報をお伝えしていきます！

最新情報は



ホームページ



Instagram



X (Twitter)

北秋田市内で令和6年度に計画している福祉活動を効果的に行うため、募金目標額が設定され、令和5年度の募金運動が行われます。

北秋田市での『募金の使いみち』については、配布されるピンク色のチラシをご確認ください。

令和5年度 北秋田市共同募金目標額
10,000,000円



昨年の街頭募金の様子

▶▶ 地域で助成を受けた団体からのありがとうメッセージ

北秋田市では、毎年「公募による福祉活動応援事業」として福祉活動を行っている団体に対し、募金による助成支援を行っています。

助成を受けた団体（一部）よりお預かりした「ありがとうメッセージ」をご紹介します。

ありがとう！



北秋田手話サークル「いずみの会」

（聴覚障がい者との交流支援、小学生向けの夏休み体験会を実施）

皆様からいただいた大切な募金を「小学生向けの手話体験会」に利用させていただきました。

小さな頃から様々な立場な方と接することで障壁がなくなると考えます。ありがとうございました。



阿仁地区 上新町自治会

（内陸線を使用した「いきいきサロン」での交流事業）

交流事業も今年度で3回目を迎えます。いきいきサロンの交流事業として、年に1回内陸線を使用し、田んぼアート、かかし見学を行っています。地域の皆さんに呼びかけ、支え合いながら年1回実施しています。募金いただいた皆様に心よりお礼申し上げます。



光の会「障がい者の自立と学びの支援」

（地域の中で生きる力や学ぶ力を養っていくための活動を実施）

コロナ禍でも地域の中で暮らしていく力をつけるために、自立に向けた学びや体験を実施できたのは、赤い羽根の助成のおかげと本当に感謝しています。

地域の方との交流を深めながら、誰もが安心できる共生社会をめざして活動し続けたいと思います。

「令和6年度公募による福祉活動助成事業」については、12月に説明会を開催する予定です。

ホームページまたは新聞等でお知らせいたします。

多くのご参加お待ちしております！



意志あるお金 募金のチカラ

赤い羽根共同募金



10月1日(日)~12月31日(日) www.akaihane.or.jp

赤い羽根共同募金にご協力いただきまして、心よりお礼申し上げます。

今年度につきましても、自治会町内会、民生委員児童委員、婦人会の皆様などの募金ボランティアの方を通じてご案内させていただきます。ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

支援の輪は地域を超えてつながっています >>>> >>>>

>>> 大規模災害への支援



大規模災害が発生した際の復旧活動にも、赤い羽根共同募金が活用されています。

今年7月に発生した大雨被害により被災された地域において、「災害ボランティアセンター」が設置され、募金の一部として積み立てられていた災害準備金が拠出されました。主に災害ボランティアセンターの運営費などに使われます。

火災・風水害が発生した際、被害を受けられた世帯に対しても赤い羽根共同募金よりお見舞金が交付されています。

>>> ボラサポ (災害ボランティア・NPO活動サポート募金)

災害が発生した被災地で、被災された地域住民の方に対し、直接的な支援を行う団体の活動に支援金として募金が使われています。中央共同募金会で受付しています。

ボランティア活動をしている人々を応援、被災者を支えたい!

ネット募金は
こちら



活動にかかる
費用を
募金より助成

寄付

活動団体

- ・家屋の復旧 (家屋の片付け・運び出し・清掃など)
- ・炊き出し
- ・障がい・疾病・コミュニケーションの課題等、配慮が必要な人々に対する支援活動など



被災者



>>> ふるさとサポート募金

インターネットから募金できる「ふるサポ募金」。寄付する方が募金を役立てたい地域を選べる仕組みとなっています。

自分の住んでいる地域や、県外にいる方が「じぶんのふるさと」へ募金ができ、使いみちについても選択することができます。

赤い羽根の
HPはこちら



秋田市、五城目町災害ボランティアセンターへ職員派遣しました

7月14日に発生した豪雨災害は県内各地に大きな被害をもたらしました。

秋田市、五城目町をはじめ、上小阿仁村、能代市、三種町、男鹿市、仙北市の社会福祉協議会でも「災害ボランティアセンター」を立ち上げ、被災された方の生活復旧に向けた活動を展開しました。中でも秋田市と五城目町は被災地区、被災家屋が広範囲に及び長期間の活動となったため、当会からも職員7名、延べ19日間にわたり応援職員を派遣して「災害ボランティアセンター」の運営業務を行いました。

災害ボランティアセンター（五城目町）



災害ボランティアセンターとは？

被災者・被災地を主体としながらの支援ニーズの把握・整理を行うとともに、支援活動を希望する個人や団体の受け入れ調整やマッチング活動を行うために設置されます。



河川には大量の災害ゴミが溜まりました

災害大国だからこそ築かれてきたボランティアの『力』

今回は水害のため、家財やゴミの搬出、泥出し、掃除といったニーズが多く寄せられ、県内外から駆けつけた個人や団体の皆様が酷暑の中、連日作業を行いました。

我が国は環太平洋造山帯のプレート境界上に位置しており災害大国ですが、加えて昨今の異常気象もあり、どこの地域でも大きな災害に見舞われる

リスクがあります。



北秋田市の災害ボランティアセンターについて

北秋田市社会福祉協議会では、平成19年の豪雨災害の際に災害ボランティアセンターを立ち上げて以降、災害ボランティアセンター運営マニュアル、災害ボランティア事前登録制度、(※)災害ボランティアストックヤードを整備し、有事に備えています。市内で大きな災害が発生し復旧に多くの人手が必要になった際は災害ボランティアセンターを立ち上げますので、お困りの際はお問い合わせください。

(※) 災害復旧に必要な泥出し用のスコップ、洗浄用ブラシ、高圧洗浄機、発電機などを備蓄し、有事の際の迅速な復旧活動に備えています。今回は五城目町災害ボランティアセンターへ備品の貸し出しも行いました。



(北部・中部・南部)
地域包括支援センターからの
情報をお届け Vol.5

いつまでも元気な心と体を目指して
楽々(らくらく)からだ通信

こんにちは! 北部地域包括支援センターです。
皆さんいかがお過ごしでしょうか? 今年の夏は、連日暑い日が続いて体調を崩す方も多
かったのではないのでしょうか? 東北に居ながら、全国上位の気温は驚きの毎日でしたね。
夏の疲れも残っているかと思いますが、皆さん体に気をつけて毎日健康に過ごしましょう!



大腸(腸内フローラ)を考えよう



大腸フローラとは、お腹の中の細菌のことです。大きく3種類の菌で構成されており、そのバランスが崩れると、便秘やアレルギー、肌荒れなど様々なトラブルが起きやすくなります。今回は、健康を維持するために必要な、菌のバランスの整え方をお伝えします。

食事と栄養

発酵食品と野菜や果物などの食物繊維と一緒に摂取することが効果的です!



規則正しい生活と休息

毎朝決まった時間にトイレへ座る・就寝2時間前に食事を終えることを意識しましょう!



体操・マッサージ

適度な散歩等の運動に加えて、便秘改善体操やの字マッサージを行いましょう!



大腸がんは、がん死亡原因の女性第1位、男性第2位となっています

出典：2021年人口動態統計(確定数)

介護の基礎を学びました

<高校生向け>介護職員初任者研修

7月22日、8名で開講して約1ヵ月、介護の基本、障害・老化・認知症の理解、生活支援技術演習など、資格取得に向け多岐にわたる科目を履修しました。



8月31日には修了式が行われ、「介護制度や専門用語が難しかった」「VRでの認知症体験や手足におもりをつけて麻痺体験など、介護される側の立場になってみて思うことが色々あった」等といった様々な声が聞かれ、全日程を受講した達成感にあふれていました。これから進学、就職と向かうこととなりますが、この研修が大きな自信に繋がるはずですよ。

<一般向け>介護職員初任者研修
開講のご案内

期 間 令和5年10月17日(火)から
令和6年3月12日(火)まで
全21回(毎週火曜日)
時 間 午前8時30分から午後5時30分
定 員 10名
受講料 10,500円(税込、テキスト代含む)
※北秋田市在住の方以外は、
35,500円(税込、テキスト代含む)

対 象

- ①北秋田市・近隣市町村に在住する方で、介護の業務に従事しようとする方
- ②研修の全日程(131時間)を受講できる方
- ③現在、介護福祉施設等に勤務していない方
※介護のお仕事をされていない方

申込締切 10月10日(火) お問い合わせ・お申込み
北秋田市社会福祉協議会まで

善意

令和5年6月1日～令和5年8月31日受付分

皆様の善意は、地域福祉推進の大きな力です。ありがとうございます。

香典返し寄付金

《たかのす受付分》

長崎 成人様 (緑ヶ丘) 亡母 幹子様
 加賀谷直志様 (綴子上町) 亡義母サメ様
 花田 直人様 (太田屋敷後) 亡父 栄衛様
 嶺脇 隆邦様 (新舟見町) 亡父 隆 様
 藤井 修一様 (旭 町) 亡祖母三沢ソノ様
 西根 政博様 (伊勢町) 亡母 ヤエ様
 佐藤 一夫様 (小 森) 亡母キクエ様
 成田 正喜様 (今 泉) 亡母 ハナ様
 河田 秀寛様 (元 町) 亡母 イサ様
 永井 義信様 (相善町) 亡母 ツネ様
 成田 敏之様 (舟見町) 亡叔母佐々木幸子様
 佐藤恵美子様 (七日市本郷) 亡母 弘子様
 岩本 幸夫様 (岩 脇) 亡母 チヤ様
 成田 弘樹様 (田 中) 亡母 キミ様
 津谷 栄子様 (坊沢大町) 亡夫 政藏様
 高橋 久人様 (松葉町) 亡母ユキ子様
 高坂 卓 様 (内幸町) 亡父 祐司様
 武藤一二三様 (糠 沢) 亡母キヨノ様
 五代儀富美子様 (元 町) 亡義母エミ様
 清水 宣秀様 (前 野) 亡父 清 様
 鈴木眞喜男様 (伊勢町) 亡母 ヨウ様
 野呂 幸子様 (緑ヶ丘) 亡義母チエ様
 大坂 涉 様 (綴子上町) 亡父 幹郎様
 佐藤ミネ子様 (湯ノ岱) 亡夫孝二郎様
 寺田 朋尚様 (材木町) 亡父 國男様
 三澤扶美子様 (大 堤) 亡義母シホ子様
 藤嶋 幸広様 (新舟見町) 亡母 裕子様
 佐藤 正悦様 (田子ヶ沢) 亡母 イマ様
 長崎タカ子様 (坊沢上町) 亡長男 健様
 藤嶋 ミヨ様 (坊沢羽立) 亡夫富士雄様

《あいかわ受付分》

鈴木 忠寿様 (川 井) 亡父多治郎様
 金田キナ子様 (西根田) 亡母 ナカ様
 松岡 正博様 (合 川) 亡母 ユキ様
 吉田 恵子様 (川 井) 亡夫 勇咲様
 土濃塚謙一郎様 (芹 沢) 亡母 ヒテ様
 佐藤 吉哉様 (木戸石) 亡父 吉雄様
 松岡 清光様 (羽根山) 亡母皇山貞子様
 後藤市太郎様 (梅 栄) 亡妻山田愛子様
 永井 孝久様 (上 杉) 亡父 修治様
 加賀 清元様 (川 井) 亡義父吉田四郎様
 三浦 雅行様 (三木田) 亡父小市郎様
 伊東 毅 様 (合 川) 亡母 テル様
 米倉 武俊様 (上 杉) 亡父袈裟松様
 工藤 和義様 (上 杉) 亡母 フミ様
 吉田 稔 様 (川 井) 亡母多美子様
 三浦 基輝様 (三木田) 亡父 和憲様

《もりよし受付分》

三浦 慎吾様 (下前田) 亡父喜久郎様
 柳山 範和様 (浦 田) 亡父 敏幸様
 九島 吉成様 (七 曲) 亡母 みほ様
 工藤 政道様 (中新田) 亡父 岩藏様
 黒澤 芳彦様 (大 杉) 亡母 チエ様
 森川 光子様 (小 又) 亡夫 良一様
 石川 博志様 (前田駅前) 亡母ハナエ様
 奈良 茂成様 (本城上) 亡兄 茂雄様
 佐藤 隆男様 (大 淵) 亡父 勝代様

《あに受付分》

高橋 伸一様 (上新町) 亡母 イネ様
 伊東 健一様 (伏 影) 亡父 徳美様
 藤根 隆様 (荒瀬川) 亡母 ミエ様

松岡 勇様 (荒 瀬) 亡母 テツ様
 山田 裕子様 (上新町) 亡義母フサエ様
 佐々木憲一様 (荒 瀬) 亡父 好雄様
 越前谷武彦様 (萱 草) 亡母 ヤス様
 高堰 一明様 (長 畑) 亡母 キヌ様

《ケアタウン受付分》

小松 一夫様 (上横町) 亡母 マツ様



フードバンク活動にご協力いただきました。

- ◆社会福祉法人秋田県民生協会 様
- ◆東北電力株式会社
秋田県北営業所 様



一般寄付

- ◆たかのす受付
鈴木 清子様
三浦 典子様
北秋田市老人クラブ連合会
鷹巣支部様
- ◆あいかわ受付
金森 勝三様
- ◆あに受付
越前谷 武彦様

『寄付金』は、生活を支える人の繋がりと、地域の仕組みづくりの財源として大切に使われています。
 ◎相談活動 ◎資金貸付事業
 ◎情報提供 ◎ネットワーク活動
 ◎地域福祉活動支援事業 など

こどものひろば

子育てサポートハウス わんぱあく

TEL 62-5557

北秋田市宮前町9-4 (北秋田市保健センター隣)

わんぱあくは、子育てに関する相談、家族同伴で遊べる「つどいの広場」、一時的にお子さんをお預かりする「一時預かり保育」、病後回復期のお子さんをお預かりする「病後児保育」を実施しています。詳細については、スタッフにおたずねください。

行事予定

参加費は無料。
会場はすべてわんぱあくです。
対象は主に0歳～4歳くらいまでの
お子さんと保護者の方です。

紙芝居の日

毎月第2木曜日の午前中に開催します。
お気軽に遊びに来てください。

日付：10月12日(木)、11月9日(木)
12月14日(木)

時間：10:30頃～30分程度



ハロウィンお楽しみ会

明日はハロウィン!
オバケダンスやシアターで盛り上がりましょう★

日付：10月30日(月)

時間：10:20受付、10:30開始

定員：8組

申込み：10月16日(月) 申込み開始



秋のお楽しみ会

秋の歌や手遊び、制作を親子で楽しみましょう!

日付：11月14日(火)

時間：10:20受付、10:30開始

定員：8組

申込み：10月31日(火) 申込み開始



クリスマスお楽しみ会

制作やパペットシアターで、少し早いクリスマスを楽しみましょう!

日付：12月19日(火)

時間：10:20受付、10:30開始

定員：8組

申込み：12月5日(火) 申込み開始



なるほど 児童館よりお届け こそだて+ (プラス)

忙しい毎日の中で、親子でできる簡単クッキングやあそびなどを紹介します。

一緒に遊んだり作ったりする中で、子どもの新たな一面を発見できるかも!?

今回は「ハロウィンおばけ飾り」です。



10月に入り、もうすぐハロウィンの季節です。
今回は、身近にある材料で簡単に作れるハロウィン飾りを紹介します。親子で可愛いオバケを作り、お部屋に飾ってみてくださいね。

用意するもの

- ・紙コップ
- ・毛糸 (25cmくらい)
- ・鉛筆
- ・折り紙
- ・ペン
- ・テープ
- ・はさみ
- ・シール
- など...



作り方

①紙コップの底に、毛糸を通すための穴を開ける。(尖った鉛筆などで簡単に開けることができます)



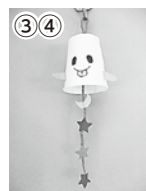
②毛糸に結び目を作り、紙コップの内側から外側へ通す。



③紙コップの外側にペンで顔を描く。



④折り紙やシールなどを使い、好きな飾りを付けて出来上がり!



⚠ 注意

- ・紙コップに穴を開ける時やはさみを使う時は、怪我をしないよう気を付けて作業してください。

みんな大好き じどうかん



子どもに健全なあそびを提供して、その心身の健康を増進し情操を豊かにすることを目的に実施しています。

自由に利用できる自由来館と、学童保育(登録制)を行っています。詳しくは各館にお問い合わせください。



鷹巣児童館 63-2436
児童クラブ 84-8626

太田児童館・児童クラブ
62-4405

清鷹小児童クラブ
67-6381

綴子児童館・児童クラブ
62-1071

弁護士による 無料法律相談

10月開催

日時 令和5年10月19日(木)
★申込み受付開始日 ※当月開催分のみ受付
令和5年10月5日(木) 10:00より

12月開催

日時 令和5年12月21日(木)
★申込み受付開始日 ※当月開催分のみ受付
令和5年12月5日(火) 10:00より

【両日共通】

- ◆時間 10:15~14:30
- ◆会場 北秋田市民ふれあいプラザコムコム
(北秋田市花園町10番5号)
- ◆定員 7組/1日 (1組30分)
- ◆対象 北秋田市民
- ◆相談料 無料



第19回 北秋田市社会福祉大会

～ともに生きる
豊かな地域社会を目指して～

住み慣れた地域でいつまでも笑顔で暮らし続けるために、地域で支え合うことの大切さを今一度認識し、なお一層の絆を大切にする地域福祉社会の実現を目指すことを目的に開催します。

日時 令和5年11月10日(金) 13:00~15:40

会場 北秋田市文化会館 (ファルコン)
北秋田市材木町2番3号

対象 北秋田市民

◇式典 ◇映画上映 「オレンジ・ランプ」



実話をもとに描く、優しさに満ちた希望と再生の物語

あなたの大切な人が認知症になったら？
あるいは、あなた自身が認知症になったら？
認知症になっても安心して暮らせる社会とは？
認知症本人や家族が、認知症とどのように向き合えば笑顔で
生きられるのか。
年齢を重ねていく全ての人がより良く生きるためのヒントに
満ちた作品です。

※会場人数に限りがありますので、事前の申込みをお願いします。

©2022「オレンジ・ランプ」製作委員会

本所
〒018-3312 北秋田市花園町16-1
☎ 69-8025

あいかわ・もりよし地域福祉センター
〒018-4272 北秋田市新田目字大野5-1
☎ 78-3166

あに地域福祉センター
〒018-4613 北秋田市阿仁銀山字下新町41-1
☎ 82-3374

北秋田市社会福祉協議会



みなさんの声を聞かせてください!

社会福祉協議会では みなさんのご意見・ご質問をいつでも受付しています。
また社協のくわしい情報はホームページでご覧いただけます。

E-mail shakyodayori@kitaakita-shakyo.or.jp

URL <http://www.kitaakita-shakyo.or.jp>

北秋田市社協は「赤ちゃんから高齢者まで」
みんなの暮らしを応援します!

